

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

提出区分	実績	整理番号	11	課題区分	C	令和7年(2025年)5月14日	
横断的な課題	地域資源や特性を活かし地域を支える産業振興					南信州地域振興局	
地域重点政策	地域資源や特性を活かし地域を支える産業振興						
実施機関	南信州地域振興局			担当課	所属		
事業名	南信州地域の伝統的工芸品振興事業				電話	内線 2263	
					E-mail	minamichi-shokan@pref.nagano.lg.jp	
事業の概要	目的 (目指す姿)	阿島傘を職員自ら、または、来客の案内時において使用する場面を創出し、生活産業品としての阿島傘の価値を向上させる。水引のアメニティグッズを南信州地域振興局商工観光課で開催するイベント(うまいものマーケット等)で配布し、県外での認知度向上を図る。					
	現状と課題	<p>阿島傘は喬木村の阿島地区を中心に生産される和傘であり、400年の歴史がある。全盛期は江戸時代後半、明治40年代、昭和20年代で、最盛期には100件以上の傘屋があったが、洋傘の普及により現在生産しているのは2件である。生産者の「菅沼商店」、「阿島傘一凜」、地域で阿島傘保存活動している「傘の会」を中心に、阿島傘は長野県伝統工芸品の指定を目指している。</p> <p>今年は喬木村発足150周年の年であり、9月28日のイベントに向け、日本で2番目に大きい和傘を活用するなど、村全体で傘を活用して盛り上げている。</p> <p>年末に行われた知事の南信州執務週間において、阿島傘関係者と懇談を実施した結果、阿島傘を含む南信州の伝統的工芸品について、海外への情報発信の必要性について意見が出され、県内でもインバウンドが進んでいる北アルプス、佐久地域振興局と連携してインバウンド向けにPRを行う必要性を認識した。</p> <p>水引については、当地域内では認知度はあり、令和7年(2025年)にはご水引をモチーフとした図柄当地ナンバーが発行される予定。</p> <p>一方、信州の伝統工芸リブランディング潜在力全国定量調査(令和4年度長野県委託事業)によると、県内の認知度は62.0%に対し、全国における認知度は13.3%とまだまだ改善の余地があるため、県外におけるイベントでアメニティグッズとして配布することで飯田の伝統工芸品である水引を広く周知する。</p> <p>展示用の水引は繊細な芸術品に相当し取扱いについては注意が必要なため、基本的に貸し出しをされていない。当局で様々な場所で展示できるように、当局管理できるよう購入する必要がある。</p>					
事業の概要	内容 (変更後の内容)	<p><阿島傘></p> <ul style="list-style-type: none"> ・合同庁舎入り口に設置し、展示。また、雨天時来庁者の案内に利用 ・イベント(うまいものマーケット、秘境駅号など)で展示 <p>例1)うまいものマーケット(JR金山駅:2月予定) 南信州の農産物のPR販売を実施</p> <p>例2)秘境駅号(JR平岡駅:11月予定) JR飯田線の秘境駅を巡る企画。商工観光課はJR平岡駅で南信州の物産を販売PRを実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員が外出、出張等で利用し、生活産業品としてPR。 <p><水引></p> <ul style="list-style-type: none"> ・うまいものマーケットで来場者景品として配布してPR ・南信州地域振興局に来庁された来賓に配布してPR ・景品の台紙に当該InstagramのQRコードを掲示し、水引や南信州の魅力を伝える。 <p>・北アルプス、佐久地域振興局と協力し、白馬及び軽井沢の外国人を含む県外の観光客が集まる場所(ホテルや駅など)でスノーシーズン、グリーンシーズンに訪れたインバウンド向けに、南信州の伝統的工芸品を展示しチラシ及びグッズの配布を行う。</p> <p><時期>令和7年2月末から3月初旬 <場所>白馬村のインバウンド向けホテル「The Happo」のロビーで展示。 軽井沢については、軽井沢観光協会と打ち合わせを実施。来年度のグリーンシーズンに展示を計画。</p>					
	事業期間	令和7年7月		～	令和7年3月		
事業費等	(単位:円)						
	事業を構成する細事業名等	実施内容	計画(実績)額	備考			
	販促ツールの購入	阿島傘	199,200	88,000×2本 13,900円×8本			
		水引(グッズ)	117,800	200円(税込)×90個 追加分500個(中国語版200個、英語版200個、日本語版100個)			
		水引(展示用)	264,000	松、竹、梅のオブジェ(高さ50cm程度) 90,000円×3 鶴、亀(15cm程度)10,000円×2			
		宿泊費	75,200	1泊2名分の宿泊費+食卓料×4回			
		台紙	20,292	グッズの台紙、コピー代等			
		交通費	48,628	ガソリン代、高速代			
合計		725,120					

指標及び達成状況	成果指標	目標値	成果	達成状況
指標及び達成状況	阿島傘の売上高の増加	前年度より5%増加	122%	達成
	水引配布により南信州地域振興局のInstagramのフォロワーを増やす	5%以上増	167%	
	インバウンド向けの情報発信	1回以上	1回	
事業実績・成果	阿島傘は令和6年9月20日に長野県知事指定伝統的工芸品に指定され、喬木村発足150周年に合わせて伝達式を行った。			
	<p>南信州の伝統的工芸品PRのため、以下の施策を実施した。</p> <ol style="list-style-type: none"> 令和6年12月23日(月)から27日(金)まで、飯田合同庁舎エレベータホールで飯田水引、阿島傘の展示を実施 令和7年2月24日(月・祝)に愛知県のJR金山駅で開催した「南信州うまいものマーケット」での展示を実施とグッズ配布 令和7年2月28日(金)～3月10日(金)まで白馬村インバウンド向けホテルThe HAPPOでの展示を実施とグッズ配布 令和7年3月18日(火)に愛知県のJR名古屋駅で開催された「リニアでつながるまちフェア」での展示とグッズ配布 コートヤード・バイ・マリオット 新大阪ステーションでの長野県フェア(令和7年3月1日から5月31日)において飯田水引の展示を実施 			
今後の方向性	<p>南信州地域の伝統的工芸品をPRするため、当局で保有する飯田水引、阿島傘を活用し、県の内外および外国人観光客に向けた展示イベントを実施する。</p> <p>また、令和6年12月に行われた知事の南信州執務週間の結果、海外への情報発信の必要性について意見が出されたことを受け、県内でもインバウンドが進んでいる北アルプス、佐久地域振興局と連携してインバウンド向けにプロモーションを進める。</p>			